

環境審議会から市長へ答申が行われました

平成 28 年 2 月 25 日に市環境審議会（会長 進士五十八 東京農業大学名誉教授）から「緑の保全地域の指定」について答申が行われ、当審議会に諮問した「山王社」（麻生区王禅寺：約 0.3ha）について「指定することが適当である」との答申を受けました。



この答申を受け、3 月に緑の保全地域に指定しました。なお、今回の指定により、緑の保全地域は 33 箇所、面積約 30.5ha となります。

市ホームページ：<http://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000051000.html> 【市環境審議会から答申を受ける福田市長】

問い合わせ：環境審議会に関すること 環境局環境調整課 TEL 200-2386 FAX 200-3921
 緑の保全地域に関すること 建設緑政局みどりの保全整備課 TEL 200-2381 FAX 200-3973

川崎市環境教育・学習基本方針を改正しました

市では、環境教育・学習の総合的な推進のためのガイドラインである「川崎市環境教育・学習基本方針」を平成 28 年 3 月に改正しました。

今回、10 年ぶりの改正となり、市民団体や事業者による積極的な取組の状況や、複雑化している環境問題への対応、育成した人材の効果的な活用の必要性を背景に、環境教育・学習の取組を 3 つの基本的な方向性として整理し、地域の様々な団体や世代との協働・連携による環境保全活動の輪を広げ、環境教育・学習の持続的な発展に向けて取り組むこととしています。将来にわたって住みよい環境を引き継げるよう、環境教育・学習の取組にご協力いただきますようお願いいたします。



「基本的な方向性」

- I：協働取組の推進【つながる】 市民・事業者・行政が相互に協働・連携
- II：環境教育・学習を地域で実践【伝える】 家庭や職場、地域、学校等での取組推進
- III：人材育成その活用【活かす】 人材育成や活動の場の充実による活動促進

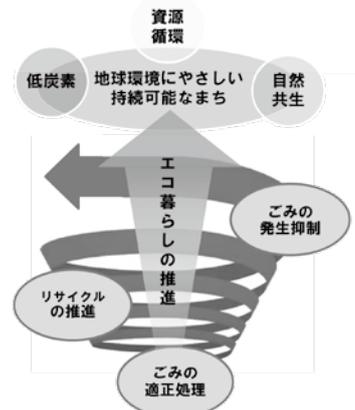
川崎市環境教育・学習基本方針はホームページで閲覧できます。 [川崎市環境教育・学習基本方針](#) [検索](#)

問い合わせ：環境局環境調整課 TEL 200-2387 FAX 200-3921

川崎市一般廃棄物処理基本計画を改定しました

市では、平成 28 年 3 月に「一般廃棄物処理基本計画」を改定し、資源循環・低炭素・自然共生の統合的な取組を推進し、環境配慮行動「エコ暮らし」を実践することで、ごみの減量化・資源化を図る基本的な考え方を示しました。

計画期間	平成 28 年度～平成 37 年度
基本理念	地球環境にやさしい持続可能なまちの実現をめざして
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・社会状況の変化等に的確に対応し、限りなくごみをつくらぬ社会を実現します ・市民・事業者・行政の協働により「エコ暮らし」を実践し、さらに 3R を推進します ・安心して健康に暮らせる快適な生活環境を守ります
目標	目標 1 1 人 1 日あたりのごみ排出量を 10%削減する (998 g (H 26 年度実績) ⇒ 898 g に削減)
	目標 2 ごみ焼却量を 4 万トン削減する (37 万 ^ト (H 26 年度実績) ⇒ 33 万 ^ト に削減 うち家庭系 2 万 ^ト 削減、事業系 2 万 ^ト 削減)



また、平成 28 年度から平成 29 年度までの、具体的施策を位置付けた第 1 期行動計画も併せて策定しています。

なお、計画の詳細については、市ホームページをご覧ください。

市ホームページ：<http://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000074512.html> 【「エコ暮らし」なライフスタイルへの転換】

問い合わせ：環境局廃棄物政策担当 TEL 200-2564 FAX 200-3923

第 6 次川崎市産業廃棄物処理指導計画を策定しました

市では、産業廃棄物の発生抑制、資源化及び適正処理を推進するため、産業廃棄物行政の方向性や排出事業者、産業廃棄物処理業者等に対する指導方針となる「第 6 次川崎市産業廃棄物処理指導計画」（計画期間：平成 28 年度～平成 32 年度）を平成 28 年 3 月に策定しました。今後、基本理念として掲げた「環境保全と安全・安心を確保し、質にも着目した循環型社会の実現」に向けて、事業者、市民と連携した取組を推進していきます。

市ホームページ：<http://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000072204.html>

問い合わせ：環境局廃棄物指導課 TEL 200-2596 FAX 200-3923